

平成29年7月洪水

# 雄物川河川激甚災害対策 特別緊急事業



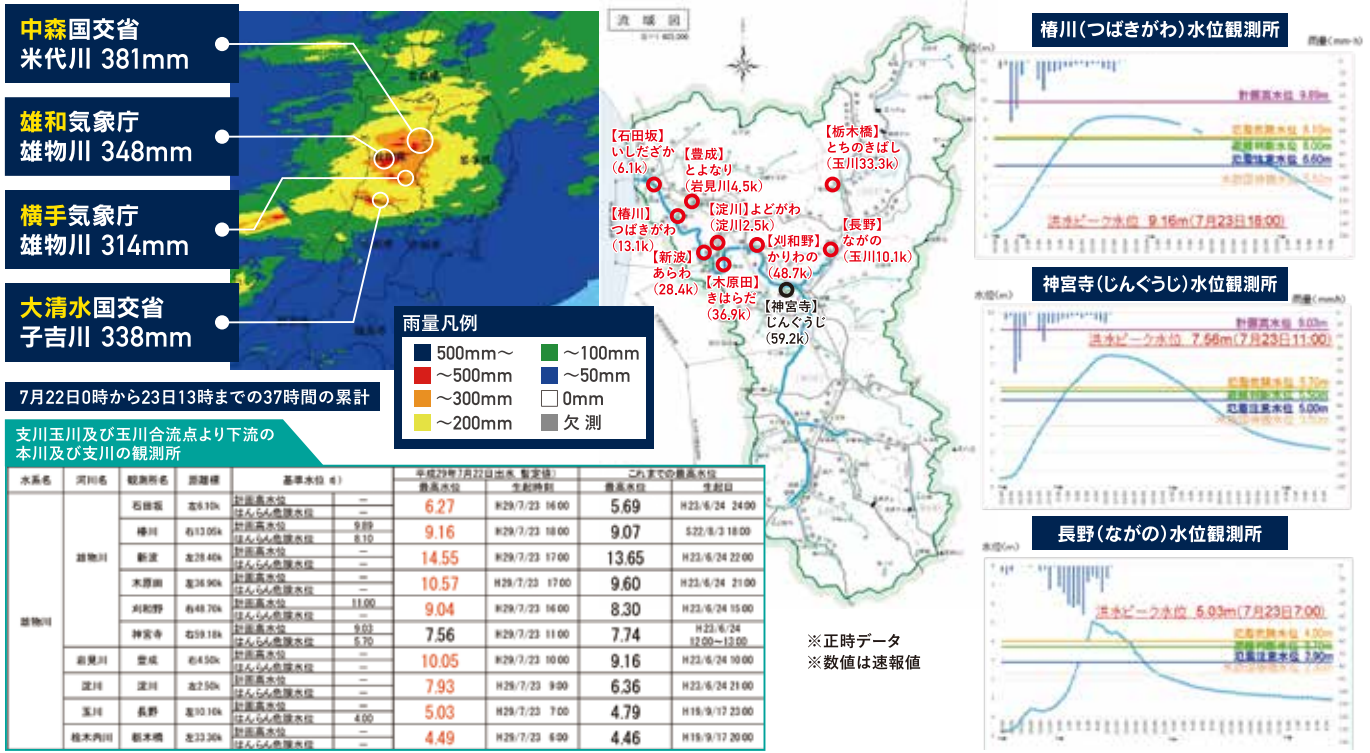
秋田市雄和新波 上空 H29.7.24 撮影

国土交通省 東北地方整備局

秋田河川国道事務所  
湯沢河川国道事務所

# 平成29年7月 洪水の概要

- 活発な梅雨前線の影響で、22日昼前～23日昼過ぎにかけて非常に激しい雨となり、雄物川流域等の12観測所で24時間雨量が観測史上最大を記録するなど、多いところで累加雨量が300ミリを超える大雨となりました。
- 雄物川本川(玉川合流点下流)及び支川の10観測所のうち9観測所で、観測史上最高となる水位を記録しました。





# 平成29年7月・8月 洪水を踏まえたハード対策

- 雄物川では平成29年7月及び8月に発生した豪雨による甚大な被害への緊急的な対応として災害対策等緊急事業費(推進費)を活用して、平成29年度より河道掘削(一般改修)や堤防整備(激特事業)を実施しています。
- 浸水被害が発生した雄物川中流部における堤防整備等を河川激甚災害対策特別緊急事業(激特事業)として概ね5年間で築堤や輪中堤等の整備を行い、河川の氾濫による家屋の浸水被害を解消していきます。
- 事業を強力かつ円滑に推進していくため、平成30年1月1日付で「雄物川激甚災害対策特別緊急事業推進室」を設置して進めています。



# 住民の避難を促すソフト対策に関する主な取り組み

- 平成29年7月・8月洪水、平成30年5月洪水等の教訓を踏まえ「住民の避難を促すソフト対策」に取り組んでいます

## 水害リスクを共有するための防災教育の推進

大規模な氾濫があった場合に想定される浸水区域や取るべき行動など水害リスクを共有するために教育機関と連携した防災教育を推進します。(支援校において防災教育資料の試行・活用)

## 要配慮者利用施設への支援等

想定最大規模の洪水ハザードマップの配付のほか、避難計画の作成、避難訓練の促進を促すとともに、避難行動支援者や要配慮者利用施設に対して防災ラジオの無償貸与などを支援します。

## タイムラインを活用した関係機関の連携強化

大規模洪水時におけるタイムラインについて、危機管理対応の習熟、関係機関との連携強化等を目的としたロールプレイング演習を実施します。

## 防災広報チラシを配付し広く住民に周知

水害に対する日頃の心構えや避難情報の意味、避難する場合の心得、防災情報の取得先等を記載した「防災広報チラシ」を広く配布・周知します。

## 緊急速報メールによる危険情報の発信

氾濫の危険が迫っている、または氾濫が発生した時は、緊急速報メールを発信して避難行動を促します。(平成29年7月洪水において東北で初めて実施)

## 危機管理型水位計を活用した水位把握の推進

水害リスクの高い箇所には洪水に特化した低コストの危機管理型水位計を設置し、地先レベルでのきめ細やかな水位把握により避難活動を支援します。



## 雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会

雄物川では、氾濫発生を前提とし地域全体で洪水に備える「水防災意識社会」の再構築を目的とした「雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会」を設立し、市町村、県、国が連携・協力して減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進する取組を実施しています。

# 秋田河川国道事務所

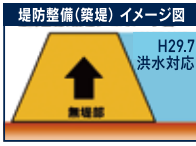
管内各地区の  
事業内容

■ H29.7 浸水実績  
■ 堤防整備箇所

どうや ひらおとり

## 銅屋・平尾鳥地区 秋田県秋田市

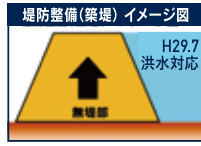
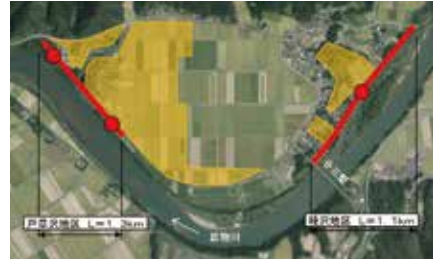
平成29年7月、8月の記録的な豪雨により、甚大な浸水被害を受けた雄物川下流部銅屋・平尾鳥地区において、平成34年度を目標に堤防整備を行い、平成29年7月洪水による雄物川の氾濫による家屋浸水被害を解消します。



とくさざわ たねざわ

## 戸草沢・種沢地区 秋田県秋田市

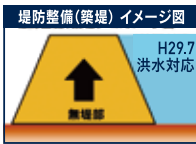
平成29年7月、8月の記録的な豪雨により、甚大な浸水被害を受けた雄物川下流部戸草沢・種沢地区において、平成34年度を目標に堤防整備を行い、平成29年7月洪水による雄物川の氾濫による家屋浸水被害を解消します。



さでこ むかいの

## 左手子・向野地区 秋田県秋田市

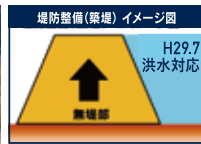
平成29年7月、8月の記録的な豪雨により、甚大な浸水被害を受けた雄物川下流部左手子・向野地区において、平成34年度を目標に堤防整備を行い、平成29年7月洪水による雄物川の氾濫による家屋浸水被害を解消します。



とくさざわ かわさき

## 戸賀沢・川崎地区 秋田県秋田市

平成29年7月、8月の記録的な豪雨により、甚大な浸水被害を受けた雄物川下流部戸賀沢・川崎地区において、平成34年度を目標に堤防整備を行い、平成29年7月洪水による雄物川の氾濫による家屋浸水被害を解消します。



あらわ

## 新波地区 秋田県秋田市

平成29年7月、8月の記録的な豪雨により、甚大な浸水被害を受けた雄物川下流部新波地区において、平成34年度を目標に堤防整備を行い、平成29年7月洪水による雄物川の氾濫による家屋浸水被害を解消します。



事業概略工程	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
銅屋地区 輪中堤(HWL) L=1,200m	堤防・構造物設計 用地調査		用地補償	堤防・構造物工事		
平尾鳥地区 輪中堤(HWL) L=600m	治水対策検討 堤防・構造物設計	用地調査	用地補償	堤防・構造物工事		
戸草沢地区 輪中堤(HWL) L=1,300m	堤防・構造物設計 用地調査		用地補償	堤防・構造物工事		
種沢地区 輪中堤(HWL) L=700m	堤防・構造物設計 用地調査		用地補償	堤防・構造物工事		
戸賀沢地区 輪中堤(HWL) L=400m	堤防・構造物設計 用地調査		用地補償	堤防・構造物工事		
川崎地区 輪中堤(HWL) L=800m	堤防・構造物設計		用地調査	堤防・構造物工事	用地補償	
左手子地区 輪中堤(HWL) L=900m	堤防・構造物設計 用地調査		用地補償	堤防・構造物工事	用地補償	
向野地区 輪中堤(HWL) L=1,300m	堤防・構造物設計		用地調査	用地補償	堤防・構造物工事	
新波地区 連続堤(HWL-1) L=4,400m			堤防・構造物設計	堤防・構造物工事	用地補償	

※この計画は平成31年3月時点であり、変更の可能性があります。



# 雄物川 緊急治水対策概要図



**雄物川直轄  
河川改修  
事業区間**

**国による雄物川緊急  
治水対策対象区間**

**雄物川激甚災害対策特別緊急事業区間**

- 凡例
- 堤防整備等
  - 河道掘削・樹木伐採





# 湯沢河川国道事務所

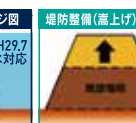
管内各地区の  
事業内容

■ H29.7 浸水実績  
■ 堤防整備箇所

こわくび

## 強首地区 秋田県大仙市

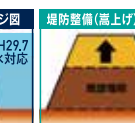
平成29年7月、8月の記録的な豪雨により、甚大な浸水被害を受けた雄物川中流部強首地区において、平成34年度を目標に堤防整備を行い、平成29年7月洪水による雄物川の氾濫による家屋浸水被害を解消します。



てらだておおまき

## 寺館大巻地区 秋田県大仙市

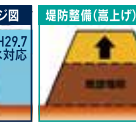
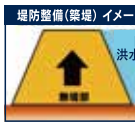
平成29年7月、8月の記録的な豪雨により、甚大な浸水被害を受けた雄物川中流部寺館大巻地区において、平成34年度を目標に堤防整備を行い、平成29年7月洪水による雄物川の氾濫による家屋浸水被害を解消します。



なかむらあしざわ

## 中村芦沢地区 秋田県大仙市

平成29年7月、8月の記録的な豪雨により、甚大な浸水被害を受けた雄物川中流部中村芦沢地区において、平成34年度を目標に堤防整備を行い、平成29年7月洪水による雄物川の氾濫による家屋浸水被害を解消します。



いわせゆのさわ

## 岩瀬湯野沢地区 秋田県大仙市

平成29年7月、8月の記録的な豪雨により、甚大な浸水被害を受けた雄物川中流部岩瀬湯野沢地区において、平成34年度を目標に堤防整備を行い、平成29年7月洪水による雄物川の氾濫による家屋浸水被害を解消します。



まくら

## 間倉地区 秋田県大仙市

平成29年7月、8月の記録的な豪雨により、甚大な浸水被害を受けた雄物川中流部間倉地区において、平成31年度を目標に堤防整備を行い、平成29年7月洪水による雄物川の氾濫による家屋浸水被害を解消します。



事業概略工程	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
福部羅地区 連続堤(HWL-1m) L=6,800m		堤防・構造物工事				
強首地区 連続堤(HWL-1m) L=3,750m		堤防・構造物 設計 用地 調査	堤防・構造物工事			
寺館大巻地区 連続堤(HWL-1m) L=6,730m		用地補償	堤防・構造物工事			
岩瀬湯野沢地区 輪中堤(HWL) L=1,300m		用地調査	用地補償	堤防・構造物工事		
中村芦沢地区 連続堤(HWL-1m) L=3,650m		用地補償	堤防・構造物工事			
間倉地区 連続堤(HWL-1m) L=430m		堤防・構造物工事	用地補償			
正手沢地区 物渡地区 治水対策検討中			治水対策検討中	堤防・構造物工事		

※この計画は平成31年3月時点であり、変更の可能性があります。

# 堤防ができるまで

## 1 堤防の計画

### 河川整備計画

洪水や高潮などの状況を調査し、地域に必要な堤防について計画します。



## 2 計画の説明

### 土地立入了解

計画が決まると、現地調査のために関係者へ説明を行い、現地調査の協力を求めます。



## 3 測量・地盤調査

堤防を作るために必要な資料の収集・調査・図面の作成を行います。



## 4 堤防の設計

測量図面や収集した資料を元に堤防や水門等の設計を行います。



## 5 設計の説明

関係する方に堤防の設計（規模・範囲）について説明を行い、設計や用地測量・調査の協力を求めます。



## 6 用地巾杭設置

設計に基づき堤防工事に必要な用地の範囲を示す杭を打設します。



## 7 用地の調査

堤防工事に必要な土地、建物の調査を行い、地権者立ち会いのもと、用地境界等の確認を行います。



## 8 用地価格の説明

### 契約・支払い

用地調査結果をもとに地権者と価格等について説明を行い、契約合意を得た後、補償金の支払いを行います。



## 9 工事の説明

工事の方法、期間などの説明を行います。



## 10 工事

設計に基づき堤防や水門を作ります。



## 11 堤防の完成

計画から工事まで色々な方の協力によって堤防ができあがります。



### 計画に関する お問い合わせ

秋田市

秋田河川国道事務所 工務第一課

TEL 018-864-2286

大仙市

湯沢河川国道事務所 工務第一課

TEL 0183-73-5504

### 工事に関する お問い合わせ

秋田市

秋田河川国道事務所 茨島出張所

TEL 018-862-4362

大仙市

湯沢河川国道事務所 大曲出張所

TEL 0187-63-3340